

サル舎 NEWS Vol.4

ワオキツネザル編

最近のルナの様子

24歳のルナ。高齢なので、京都の暑い夏が他の個体よりもしんどそうに見えます。暑さに気が付かないのかずっと日向で日光浴をしていたり、そのまま日向で寝ていたり。担当者としてはとても不安です。

最近、フサオマキザル、マンドリルに続き、ワオキツネザルでも夜間放飼を始めました。それに伴って、しばらく、気温が高い季節の間、ルナには暑い日中は安全な室内で過ごしてもらい、夕方から翌日朝までの間をグラウンドで過ごしてもらおうことにしました。



健康にこの暑い夏を乗り切ることが
できますように！

シロテテナガザル編

フルーツ氷に対するそれぞれの反応

暑い夏、少しでも涼しく過ごせるように、そして、熱中症にならないように、最近、サル舎ではお昼頃に経口補水液を薄めて作ったフルーツ氷を与えています。

クロマティーはフルーツ氷を受け取ると、日向に持っていく、氷がとけてきた頃に中のフルーツだけを食べることが多いです。経口補水液の意味がない…(;'▽')

一方のシロマティーはそもそもフルーツ氷を受け取ることすらしません。要らないようです (-_-;)

最近はお昼にクロマティーにはフルーツ氷を、シロマティーには Amazon ほしい物リストで購入していただいた落花生をあげることが日課になっています。



フルーツ氷を
ゲットした
クロマティー



マンドリル編

夜間放飼を始めました！

前回、お客様から見て奥にある小さな部屋も使えるようになったこととお知らせしましたが、扉を固定する工事をしてもらったことで、夜間、グラウンドも使えるようになりました！

夜間の行動観察がカメラの都合であまりできていないのですが、夜、外で寝る時間があったり、朝4時頃からグラウンドを利用したりしているようなので、夜間、グラウンドを開放している意味はあるようです！

フサオマキザルよりは室内にいる時間が多いようですが、決して広くはない当園の放飼場をフル活用できるようになったのはよかったかなと思っています。



最終確認時、
グラウンドで過ごす
マンドリルたち



もう少し観察をして、さらに詳しい様子をお伝えできればと思います。



フサオマキザル編

ついに・・・根付いたようです！

創志園さまからご寄付いただいた大きなトネリコの木。

1 回目は去年の 12 月に寄付していただいたのですが、フサオマキザルたちが葉を全部むしってしまい、葉が 1 枚もなくなっていました。2 回目は今年の 5 月。今回は園内の植栽管理をお願いしている洛北造園さまにも手伝っていただいて植えました。あとは祈るのみ・・・！

1 回目と 2 回目の違いは周りの木に葉があるかどうかでした。木に登ったり葉をいじるのは楽しいようで、2 回目も葉がかなり無くなりましたが、2 回目は周りの木の存在にも助けられ、ついに待望の新芽が生えてきました！！
ついに根付いたようです！！1 回目に寄付していただいたトネリコは丈を短くしてグラウンドの別の場所へ移植。
こちらの木からも新芽が生えてきました！このまま根付き、枝葉に登ったり、遊んだりする姿がたくさん見られることを楽しみにしています！

